

ケアマネ かわら版

2024年
4月号

Vol.73

松江地域介護支援専門員協会

事務局：〒690-0033
松江市大庭町1802-1
株式会社ラッシュあおぞら介護センター(内)
TEL(0852)60-6565
FAX(0852)20-2122
E-mail : aozora-tsukuda@videw.com

第18回 松江市医師会・松江地域介護支援専門員協会 合同研修会を終えて



松江市医師会 副会長

まつしま脳神経内科クリニック 院長 松嶋 永治

去る3月8日に、久しぶりに対面形式で松江市医師会・松江地域介護支援専門員協会合同研修会が行われました。18回目となる今年度の研修会は、現在使用されている「医師とケアマネの連絡票」などの情報交換・共有のやり方をテーマに、医師会医師9名、ケアマネ79名、合計88名の参加となりました。

今回は研修会前に事前アンケートを実施し、その結果を医師会側、ケアマネ協会側に分けて報告を行いました。その後4つの模擬事例を参考にしながら9つのグループに分かれて、主に連絡票の使い方を討議していただきました。この連絡票は2011年に両団体の協議の上で作成、運用してきましたが、使用方法など問題になることもありました。今回のグループワークでも限られた用紙のスペースの使い方、文章の書き方の問題、チェック項目の見直しが必要など、様々な意見が出されました。

また根本的に、FAXでの運用ではなくLINEなどでの情報のやり取りへの変更も提案されました。グループごとの発表も、今回は積極的に挙手をしてい

ただくことが多く、参加者の意識、意欲が高いことが何れも非常に有意義な研修会となりました。アンケートの結果でも、立場の違いを踏まえた上での建設的な話し合いがなされた、問題点が改めて分かった、直接いろいろな意見が聞けて良かったなどと、今回の研修会が大いに役に立ったとの回答が多くみられました。

今回提案されたご意見をもとに、現在の連絡票の改訂を検討していこうと考えています。また今後も、この両団体による研修会を継続して、よりよい医療、介護の連携を目指していきたいと考えています。

最後に研修会の運営にご尽力いただきました皆様に感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



会場の様子 久しぶりの対面研修で活発な意見交換ができました

第20回 島根県ケアマネジャー研究大会 開催

第20回島根県ケアマネジャー研究大会が令和5年12月17日に行われました。テーマの「ケアマネジャーの未来を見つめる」は去年に続くテーマです。

継続したテーマには大変なスピードで変化する社会情勢のなか、ケアマネジャーの役割も多様化しており、未来を考えながらどう行動していくかが重要になるという背景があります。



錦織監督

今回は島根県出雲市出身の映画監督、錦織良成監督に「地域を護る人々の誇りと底力」をテーマにご講演いただきました。終始心をひきつけられる監督のご講演の中で印象的だったのは「先入観や思い込みが真実をぼやかしている」という言葉でした。これまでの教育やたくさんの方の情報からできた人の価値観は、時に間違った方向に目を向けてしまうリスクがあることを知りました。「未来を良くするために何が出来るか」を常に意識し、情報リテラシーを高めながら想像力をはたらかせる努力が必要ということが分かりました。

午後からはケアマネジャーが抱える支援困難感について美作大学講師の田中涼先生からケアマネジャーが大変共感できる困難因子(利用者と家族との調整に関する困難感、業務範囲の不明確さ、介護保険以外の資源活用等々)について分かりやすく解説していただき、自分の中での困難感の整理と、今後さらにケアマネジャーのアイデンティティの確立が重要になってくることに気づかされました。

それらの講義をうけたあとの各地域の研究発表。地域課題に向き合いケアマネ同士のつながりを広げるはたらきを目の当たりにし「ケアマネの未来は明るい!」と大



田中先生

会前のどちらかといえばネガティブだった思い込みが大きく変わった第20回島根県ケアマネジャー研究大会でした。
担当：大津



会場の様子

今回ご講演いただいた錦織監督は島根県に縁のある映画「白い船」をはじめとして「RAILWAYS~49歳で電車の運転手になった男の物語~」「高津川」など心の奥に強いメッセージを残す作品を多く作っておられます。心磨きには是非!

働くあなたを支援! 困ったときのお手伝いサービス



**お洗濯
代行サービス**
在宅・病院
介護施設

ご自宅・病院・介護施設へ取りに伺います!

まずはお電話ください!
0120-137-656

アイカム株式会社 松江市東長江町902-53

**ケアショップ
やまさと**

福祉用具の
レンタル
販売
住宅改修



有限会社 山本梱包 福祉サービス事業部
〒690-0021 松江市矢田町 36-1
TEL 0852-24-3563 FAX 0852-69-2096

医療法人 古沢整形外科医院

訪問看護・介護ステーション **すずらん**

心暖まる日々をともに



〒690-0015
松江市上乃木7丁目6-1 2F
看護部 0852-55-8588
介護部 0852-22-0739
居宅支援部 0852-27-4489

第20回島根県ケアマネジャー研究大会に参加して

はじめまして、松江市馬淵町にあります居宅介護支援事業所絆に勤めています。この度は令和5年12月17日に開催されました、第20回島根県ケアマネジャー研究大会(会場：島根県民会館)に研究発表者として参加させていただきありがとうございました。

先に開催されました、日本介護支援専門員協会 令和5年度中国ブロック大会「生き抜くのを支えるケアマネジメント」(会場：岡山県岡山市)にも参加させていただき、大変内容の濃い令和5年の年末を振り返っています。

私事ですが、主任介護支援専門員を4年前に取得して以来、昨年に松江介護支援専門員協会に加入しました。協会に入ったきっかけは、研修に参加する機会を増やしたい、また目標になるものを求めての発想からでした。

実際のケアマネジメント業務では、介護支援専門員と専門職を掲げている一方、分からないことが多く、相談する相手も限られていて悩みも多かったです。

しかし、協会に入り、研修に参加しているうちに知り合いも増え、相談できる人も増えました。また、実際の利用者様への関りなども少しずつ前に進んでいること

居宅介護支援事業所 絆 進藤 まり子

が増えたように感じるようになりました。

今回の研究大会を振り返って、実際に研究大会の資料作成、発表文章など、業務をしながらの作成で苦労したことも正直ありましたが、島根県協会の皆様、松江協会の皆様の親切、丁寧な姿勢に触れることができ、相談し協力を得てやり遂げることができました。

研究大会の経験を経て、「ケアマネジャーの未来」のテーマから多職種連携の大切さを改めて振り返り、学ぶことができたことが今回の研究大会での私の一番の気づきであったと言えます。また、いつも自信がなく、不安でいっぱいになりますが、ケアマネ協会の皆様に応援して頂いたことで勇気が湧き、チャレンジできたことに感謝申し上げます。



進藤さんの発表

思いやりと快適介護をお届けする



(有)介護ショップもちだ 松江営業所

島根県松江市東津田町1903番地4 東光ハイツⅢ1F
TEL(0852)67-2966 FAX(0852)67-2986
E-mail: t.yoneyama@kaigonomochida.com

介護タクシー

ほの か

病院や施設、お買い物の送迎に御電話お待ちしております。

〒699-0203
島根県松江市玉湯町布志名637-96
TEL 0852-62-2206 FAX 0852-62-2306

株式会社 ラツシュ



〒690-0011 島根県松江市東津田町1806番地1
TEL 0852-67-7140 FAX 0852-67-1146

真
明るい
ありがたい
心
で介護をお手伝いします

福祉用具レンタル・販売・住宅改修

ジョイ・ケア たいよう 松江店

介護保険事業者番号 3270103090

〒690-0045 島根県松江市乃白町527-5

TEL 0852-67-3291

FAX 0852-67-3292



松江地域介護支援専門員協会と松江市介護保険課との意見交換会に参加して

制度調査部 小松章平

令和6年1月24日に松江地域介護支援専門員協会と松江市介護保険課との意見交換会に参加しました。今回は「終活支援について」をテーマに主に終活支援ノートの活用について、松江市介護保険課と包括支援センター、松江地域介護支援専門員協会と合わせて36名が参加し意見交換をしました。



立原保健師

最初に、松江市介護保険課の立原主任保健師より、終活支援ノートの説明があり、終活支援ノートを書くにあたり2つの重要なポイントを説明頂きました。

1つ目は、ノートを書くことで、自分自身について考える機会をつくること、2つ目はこのノートを書くことで、自分自身の思いを大切な人や周囲の人と共有することを学びました。

次に松江地域介護支援専門員協会より昨年松江地域の介護支援専門員向けに行ったアンケート結果を報告しました。アンケート結果から、終活支援ノートの認知度は高い傾向にありましたが、配布や一緒に記入したことのある介護支援専門員は少ないという課題が分かりました。

次には松江市在宅医療・介護連携支援センターの錦織保健師より、看取り場面での振り返りから、様々な職種の立場から必要な事について学び、本人が意思決定をするためのツールとして終活支援ノートの活用が必要な事を学びました。また、市民の方へ啓発として、終活支援ノートの活用に関する市民講座の現状を伺いました。続けて、松江地域介護支援専門員協会の糸川副会長より、活用事例に

関し報告頂き、終活支援ノートに本人の意思を記載したことで、周囲の方がご本人の意思に沿った支援が出来た事を報告頂きました。

今回の報告をお聞きして、啓発を進めていくためには、様々な職種の方が協力して啓発していくことが重要だと改めて感じました。

後半は6グループに分かれ、テーマ別にグループワークを行いました。私たちのグループは、「終活支援ノートの普及、啓発について」をテーマに行いました。出た意見としては、「着実に浸透はしているので、現在の地道な活動を継続していくことが重要」「終活支援ノートの名前を自分史ノートなどの名称に変更してはどうだろうか」「市民の方に啓発していくためには、広い世代で受け入れてもらう必要がある。若い世代を見据えるとスマートフォンのアプリでの活用にしてはどうだろうか」など、現状の課題を踏まえ、それぞれの立場から、非常に多様な発想が生まれていました。

松江地域は松江介護支援専門員協会がよりよい地域づくりに向け、様々な機関の方々と課題解決に向けて協働できる事が魅力だと感じています。岡田会長が常々発信されている、「チームまつえ」の一員として魅力ある地域づくりに貢献したいと改めて感じました。

最後に今回の意見交換会を一緒に開催して頂いた松江市介護保険課の皆様、アンケートにご協力頂いた、介護支援専門員の皆様、ご協力頂きありがとうございました。



意見交換会の様子



松江ケアマネ協会
岡田会長 挨拶



介護保険課
井上課長 ご挨拶

サービス付き高齢者向け住宅
花きりんハウス 東出雲



現場力!!

〒699-0111 松江市東出雲町意宇南5-4-1
TEL: 0852-67-5010 FAX: 0852-67-5011
ホームページ: <http://hanakirin.net>



株式会社 原商

【福祉用具サービス部】

福祉用具のレンタル・販売・住宅改修

宍道事業所
松江市宍道町白石81-10
TEL 0852-66-3900

松江事業所
松江市学園1丁目9-3
TEL 0852-32-0294



高齢者と銀行の関係から考える



2025年には高齢者の5人に1人が認知症になるとの推計が出ています。私たちが担当している方の半数、またはそれ以上が何らかの原因で認知機能の低下により生活上の支援を必要とされているのではないのでしょうか。

生活を送る上でお金は必要です。その管理も大切で重要な課題でもあります。そこにはケアマネジャーが全面的に踏み込めない側面もあります。今回は認知症やその他、認知機能の低下を疑われる方の対応等について、ごうぎんさんでお話を伺ってきました。

Q：認知機能の低下を疑われる方が銀行に来られた時の対応としてはどのようなことがありますか？

A：窓口では、通帳・キャッシュカードなどの紛失のご相談があります。この場合、ご本人の意思確認後に再発行の手続きをさせていただきますが、何度も無くされる場合はご家族に連絡を取らせていただく場合もあります。

また、キャッシュカードの暗証番号を忘れてカードのご利用ができなくなり何度も再作成のお手続きが必要となった場合も同様に、ご家族に連絡を取らせていただきご同席していただくこともあります。

なお、ご家族から上記のような紛失、暗証番号にかかるご相談があった場合も、ご本人の意思確認後に手続きをさせていただきます。

この他、道に迷われる方もあり、ご家族の他、最寄りの警察や民生委員の方と連携をとり、地域全体で対応することもあります。

Q：認知症を疑う場合でも銀行としてはすぐに口座を凍結するという対応を取られることはないのですか？

A：ございません。ただし、銀行でお手続きされた行為を忘れて何度も同じ事を繰り返され、都度、手数料がかかるケースもあるので、ご家族に連絡を取らせていただく場合があります。

Q：その他、ご高齢の方への配慮としてはどのようなことがありますか？

A：ご高齢の方には声掛けを多く行うなど、より丁寧なコミュニケーションを行うようにしています。お身体が不自由となり駐車場までは来られるが入店が困難な方であれば、ご状況に応じてですが、当行の職員が駐車場まで伺い、入店のお手伝いをさせていただくこともございます。

ごうぎんでは行内で認知症サポーターの研修を実施しています。また、松江市の高齢者見守りネットワークにも参加しています。ご高齢の方に関する困りごとを地域密着で一緒に支援していくことが大事であると考えています。

ネット社会の今、高齢者もそのご家族も、私たちも多くの情報を得ることができています。しかし、中には間違ったものもありますので、今回お話を聞かせていただき安心できたところがたくさんありました。今後の支援チームのメンバーとして銀行さんをお願いする必要も出てくると感じました。

ご対応頂いた、山陰合同銀行 事務企画部 曾田様、営業統括部 小笠原様。貴重なお話を、

(担当 飯塚)



らくらくタイコー

福祉用具レンタル・販売・住宅改修
セーフティホーム 24

松江市北田町 63 番地 4

TEL0852-22-3553 FAX0852-61-0600

多様なケアプランに対応いたします！
まずはご相談ください！

カラフル訪問看護ステーション

- 原則、お断りは致しません
- ターミナルケアや重度の方への対応も可能です
- 療養上の世話・運動など幅広く支援いたします
- 緊急時は確実に対応いたします
- あらゆるニーズにお応えします
- 理学療法士・作業療法士によるリハビリテーションが可能です

ご家族の不安への相談からターミナルケアまで安心してお任せください！
訪問看護をはじめ、豊心会グループ全体でご利用者様の在宅生活を支えます
(特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービス、居宅介護支援事業所、配食サービス)



社会福祉法人

豊心会

TEL:0852-67-1008

松江市大輪町420番地40



令和6年の制度改正の内容がはっきりし、居宅介護支援も大きな変化がありました。その中のオンラインモニタリングをここでは取り上げ、簡単に内容を確認したいと思います。

以下の要件を満たした上で、テレビ電話装置や情報通信機器を活用したモニタリング(オンラインモニタリング)が可能となりました。

- ①利用者の同意を得ること。
- ②サービス担当者会議等において、次に掲げる事項について主治医、担当者その他の関係者の合意を得ていること。
- 利用者の状態が安定している。

- 利用者がテレビ電話装置等を介して意思疎通ができる(家族のサポートがある場合も含む)
- テレビ電話装置等を活用したモニタリングでは収集できない情報について、他のサービス事業者との連携により情報を収集すること。
- ③少なくとも2ヶ月に1回(介護予防支援の場合は6ヶ月に1回)は利用者の居宅を訪問すること。

「このオンラインモニタリングには賛否ありそうですね。限定した人しか対象でなかったり、実際に自宅で会わないと分からない情報は多いのでどれほど効果的かは正直分からないところです。業務効率化に向けて一つひとつ試しながらですね。」

編集後記

新年度が始まりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。2024年度介護報酬改定がされケアマネに課せられる業務はますます厳しくなりそうです(;^_^A
それでも松江の高齢者の方々がいきいきと楽しく過ごせ

るよう関係者と連携をとりながら共にがんばっていきましょうね。職能団体として松江ケアマネ協会も松江を盛り上げていきたいと思っておりますので、たくさんのご意見やご入会をお待ちしております。
(担当 山田)

ケアマネサロン

ケアマネサロンは定期的に開催しております。事前申し込み不要でケアマネジャー同士が気軽に語れる場所です。交流を深めて新しい発見があるかも知れません。詳しい日程はお知らせがありますのでご参加をお待ちしております。

福祉用具・介護用品の店

げんき堂



本店 〒692-0011 安来市安来町 1083
☎0854-22-3652 FAX 0854-22-4222
松江店 〒690-0012 松江市古志原5-6-23
☎0852-28-6041 FAX 0852-28-6045

株式会社 花みずきナースステーション

いつも、あなたと共に歩み、力になります



はなみずきちゃん

〒690-0859
島根県松江市国屋町212番地3
TEL 0852-33-7511
FAX 0852-33-7512
ホームページ <http://hanamizuki3228.com>



福祉用具レンタル・販売・住宅改修

フィット アップ

Fit up



介護保険事業者番号: 3270103058
株式会社かすみコーポレーション フィットアップ
〒690-2103 島根県松江市八雲町西岩坂329番地1
TEL(0852)67-3323 FAX(0852)67-6390